

京都大学防災研究所 地震・火山研究グループ 特定研究員 募集要項

令和8年5月13日

職 種	特定研究員(特定有期雇用教職員)
募集人員	若干名
勤務場所	京都大学防災研究所 地震・火山研究グループ 地震災害研究センター 地震情報研究領域(受入教員:加納将行)、地震防災研究部門 地震発生機構研究分野(受入教員:山田真澄)、地震防災研究部門 強震動研究分野(受入教員:岡崎智久)のいずれか(採用内定後に決定する) (所在地:京都府宇治市五ヶ庄 京都大学宇治キャンパス) (変更の範囲)大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	文部科学省受託研究「情報科学を活用した地震活動・地震動評価技術の高度化(略称:STAR-E NEXT)(https://www.mext.go.jp/a_menu/kaihatu/jishin/mext_03435.html)」において、断層すべり等の高度な推移予測モデルの開発、地震活動および地震ハザードの短中長期評価の高度化手法の開発、地殻変動検出のためのデータ解析手法の開発、または関連する次世代型科学的AI技術の開発、等を行う。特にプロジェクトに参画する各機関と緊密に連携し、研究を推進することを推奨する。
資格等	博士の学位を有すること、もしくはそれと同等の研究業績を有すること。 もしくは、修士の学位を有し、関連する研究開発業務の経験を有すること。 地震発生に関するモデル計算、地殻変動・地震波データ解析、またはいずれかを用いた、ベイズ推定、データ同化、機械学習に関する研究経験・研究歴のある方が望ましい。
雇用期間	採用決定後できるだけ早い時期 ~ 令和9年3月31日 (雇用期間満了後、更新する場合あり。ただし、最長プロジェクト終了(令和12年度末)まで。契約の更新は、契約期間満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、従事している業務の進捗状況、経営状況、雇用されている外部資金の受け入れ状況等を勘案して判断する。)
試用期間	あり(6か月)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当) ・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30~17:15 勤務(休憩 12:00~13:00) ・超過勤務を命じる場合あり 休日:土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給与	本学支給基準に基づき、能力・経歴により決定(年俸制)
手当	なし
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法 および 必要書類	次の(1)~(5)の応募書類を下記宛先に郵送のこと。封筒には「防災研究所特定研究員応募」と朱書きすること。 (1) 履歴書(写真貼付;任意様式) (2) 研究業績一覧(査読付き論文とその他の論文、著書、解説、報告などに区分けしたもの)

	<p>(3) これまでの研究の概要(A4用紙2ページ以内)</p> <p>(4) 今後の研究計画(A4用紙2ページ以内)</p> <p>(5) 本人に関する意見を伺える方(2名程度)の氏名および連絡先</p>
書類送付先 および 問合せ先	<p>〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄</p> <p>京都大学防災研究所 地震・火山研究グループ 地震災害研究センター 准教授 加納将行 宛</p> <p>E-mail: kano.masayuki.4m * kyoto-u.ac.jp(*を@に変えてください)</p>
応募締切	2026年7月13日(月)(ただし、採用者が決定次第、応募を締め切ります)
選考方法	書類選考のうえ、面接を行います。面接等の詳細は別途連絡します。
その他	<p>応募される前に問い合わせ先担当者へ連絡することを推奨します。</p> <p>提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。</p> <p>京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。</p> <p>京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</p>